

2024年7月25日
キヤノン株式会社

2024年12月期 第2四半期(中間期) 連結決算概要



本日開催の取締役会におきまして、当社の2024年12月期中間期（2024年1月1日から2024年6月30日まで）の連結決算を承認いたしましたので、ご報告いたします。

連結決算業績ハイライト

【第2四半期会計期間】（6月30日に終了した3ヶ月間）

	2023年12月期 第2四半期	2024年12月期 第2四半期	増減率	
	百万円	百万円	%	
売上高	1,020,882	1,167,786	+	14.4
営業利益	92,274	118,391	+	28.3
税引前四半期純利益	101,128	132,225	+	30.8
当社株主に帰属する 四半期純利益	65,403	89,857	+	37.4
	円	円	%	
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益：				
基本的	64.78	91.88	+	41.8
希薄化後	64.75	91.83	+	41.8

【中間連結会計期間】（6月30日に終了した6ヶ月間）

	2023年12月期 中間期	2024年12月期 中間期	増減率		2024年12月期 年間予想	対前期 増減率
	百万円	百万円	%		百万円	%
売上高	1,992,007	2,156,305	+	8.2	4,600,000	+ 10.0
営業利益	176,749	198,474	+	12.3	465,000	+ 23.9
税引前中間純利益	188,662	221,447	+	17.4	490,000	+ 25.4
当社株主に帰属する 中間純利益	121,813	149,806	+	23.0	335,000	+ 26.6
	円	円	%		円	%
1株当たり当社株主に帰属する 中間純利益：						
基本的	120.36	152.53	+	26.7	343.86	+ 30.2
希薄化後	120.31	152.45	+	26.7	343.69	+ 30.1

	2023年12月期 (2023年12月31日現在)	2024年12月期 (2024年6月30日現在)	増減率	
	百万円	百万円	%	
総資産	5,416,577	6,043,449	+	11.6
	百万円	百万円	%	
株主資本	3,353,022	3,546,706	+	5.8

(注) 当社の連結財務諸表は米国会計基準に基づき作成しております。



2024年12月期 第2四半期(中間期)決算短信〔米国基準〕(連結)

2024年7月25日

上場取引所 東名札福

上場会社名 キヤノン株式会社

コード番号 7751 URL <https://global.canon/ja/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 CEO (氏名) 御手洗 富士夫

問合せ先責任者(役職名) 連結経理部長 (氏名) 谷 野 幸 穂

TEL 03-3758-2111

半期報告書提出予定日 2024年8月8日

配当支払開始予定日 2024年8月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年12月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年1月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		税引前中間純利益		当社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	2,156,305	8.2	198,474	12.3	221,447	17.4	149,806	23.0
2023年12月期中間期	1,992,007	6.1	176,749	1.2	188,662	23.4	121,813	16.0

(注) 中間包括利益 2024年12月期中間期 374,886百万円(17.6%) 2023年12月期中間期 318,742百万円(△15.1%)

	1株当たり 当社株主に帰属する 中間純利益	希薄化後 1株当たり当社株主に帰属する 中間純利益
2024年12月期中間期	円 銭 152.53	円 銭 152.45
2023年12月期中間期	円 銭 120.36	円 銭 120.31

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	6,043,449	3,806,859	3,546,706	58.7
2023年12月期	5,416,577	3,605,707	3,353,022	61.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	70.00	—	70.00	140.00
2024年12月期	—	75.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	—	—	75.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年12月期の1株当たり配当金は、配当性向50%を目標に、安定的かつ積極的な利益還元の方針のもと、今後の業績動向及び財政状況を踏まえながら適宜見直してまいります。

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当社株主に帰属する 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,600,000	10.0	465,000	23.9	490,000	25.4	335,000	26.6	343.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 -社 (社名)-、除外 -社 (社名)-

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (中間期)

2024年12月期中間期	1,333,763,464 株	2023年12月期	1,333,763,464 株
2024年12月期中間期	368,645,441 株	2023年12月期	345,964,752 株
2024年12月期中間期	982,145,453 株	2023年12月期中間期	1,012,060,811 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。業績予想の前提となる仮定等については、4ページ「1. 経営成績及び財政状態 (4) 通期の見通し」をご覧ください。

目次

1. 経営成績及び財政状態	2
(1) 当四半期の概況	2
(2) 事業の種類別セグメントの状況	3
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 通期の見通し	4
2. 四半期連結財務諸表及び中間連結財務諸表.....	5
(1) 中間連結貸借対照表.....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書.....	6
【第2四半期連結会計期間】	6
四半期連結損益計算書.....	6
四半期連結包括利益計算書.....	6
【中間連結会計期間】	7
中間連結損益計算書.....	7
中間連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結売上高明細表及び中間連結売上高明細表	8
【第2四半期連結会計期間】	8
【中間連結会計期間】	8
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 継続企業の前提に関する注記.....	10
(6) セグメント情報	10
【第2四半期連結会計期間】	10
【中間連結会計期間】	11
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	12
(8) 連結財務諸表作成の基本となる重要な事項.....	12
(9) 連結財務諸表に関する注記事項.....	12
重要な後発事象	12

1. 経営成績及び財政状態

(1) 当四半期の概況

2024年第2四半期の世界経済は、長引く金融引締めの中でも消費が底堅く推移し、地域による濃淡はあるものの、緩やかな回復基調が続きました。地域別に見ますと、米国では引き続き良好な労働環境を背景に個人消費が経済を牽引しました。欧州はインフレ圧力の緩和を受けて個人消費が回復し、景気持ち直しの動きが見られたものの、回復のスピードは緩やかでした。中国では、不動産不況が継続したことに加え、厳しい雇用環境により個人消費の低迷が続きました。その他の新興国については、総じて堅調な輸出や内需が景気回復を支えました。わが国では、インバウンド需要や内需に支えられ、景気は緩やかに回復しました。

このような状況の中、当社関連市場においては、引き続きインフレに伴う金融引締めや一部地域での景気低迷の影響を受けましたが、総じて堅調に推移しました。製品別に見ますと、商業印刷やオフィス向け複合機は、欧州や中国での市況低迷が続く中でも全体としては堅調に推移しました。インクジェットプリンターは在宅需要の減少が続きました。レーザープリンターは企業の投資抑制の動きが続いたものの、当社はOEM先での在庫調整が一巡したこともあり、堅調に推移しました。医療機器は、中国の需要に弱さが見られるものの、米国を中心に堅調に推移しました。カメラ市場は、ミラーレスカメラを中心に底堅く推移しました。半導体製造装置市場は、引き続き生成AI向けの需要が高水準で推移しました。FPD製造装置市場は、パネル需給の調整が進み、パネルメーカーの投資が徐々に増える傾向にあります。

当四半期の平均為替レートにつきましては、米ドルが前年同期比で約18円円安の155.93円、中間期では約18円円安の152.60円、ユーロが前年同期比で約18円円安の167.98円、中間期では約19円円安の164.97円となりました。

当四半期は、欧州や中国などの地域における市況低迷影響を引き続き受けましたが、半導体露光装置やネットワークカメラなどが好調に推移し、また、円安による為替好転影響も加わったことで、売上高は前年同期比14.4%増の1兆1,678億円となり、第2四半期の売上高としては過去最高売上となりました。中間期売上も2兆1,563億円と、過去最高売上を記録した2007年以来となる2兆円を超えました。売上総利益率は、前年同期を0.3ポイント下回る47.2%となったものの、売上増に伴い売上総利益は前年同期比13.8%増の5,516億円となりました。営業費用は円安による外貨建て営業費用が増加したため、前年同期比10.4%増の4,332億円となりましたが、効率性を重視した管理を徹底し、売上高経費率は前年同期より1.4ポイント低い37.1%となりました。その結果、営業利益は前年同期比28.3%増の1,184億円となりました。営業外収益及び費用は、外貨建て債務から生じた為替差損の好転などにより、前年同期比で50億円好転し、138億円の収益となりました。これらの結果、税引前四半期純利益は前年同期比30.8%増の1,322億円、当社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比37.4%増の899億円となりました。中間期では、営業利益は前年同期比12.3%増の1,985億円、税引前中間純利益は前年同期比17.4%増の2,214億円、当社株主に帰属する中間純利益は前年同期比23.0%増の1,498億円となりました。

基本的1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ27円10銭増の91円88銭、中間期では32円17銭増の152円53銭となりました。

(2) 事業の種類別セグメントの状況

当四半期の業績をビジネスユニット別に概観しますと、プリンティングビジネスユニットでは、プロダクション市場向け機器は、imagePRESS Vシリーズが好調に推移し、販売台数は前年同期を上回りました。オフィス向け複合機は中国市況の低迷影響はありましたが、低中速カラー複合機のimageRUNNER ADVANCE DX C3900シリーズを中心に販売が堅調に推移し、市場における稼働台数の増加に伴うサービス収入も寄与して増収となりました。インクジェットプリンターは、中国市況の低迷や低価格機を中心に価格競争が激化するなどの影響はありましたが、需要の堅調な大容量インクタンクモデルを中心に拡販を進めました。レーザープリンターは、企業の投資抑制影響は続いています、OEM先での在庫調整が一巡したこともあり、販売台数は前年を上回りました。これらの結果、当ユニットの売上高は、前年同期比13.8%増の6,545億円、税引前四半期純利益は、前年同期比34.6%増の829億円となりました。中間期の売上高は9.0%増の1兆2,348億円、税引前中間純利益は32.9%増の1,525億円となりました。

メディカルビジネスユニットでは、金利引き下げ予測に伴って医療機関の投資意欲に回復の兆しが見られ、米国ではCTを中心に売上を伸ばしました。また、昨年ミナリスメディカル社を買収したことによる売上増加の影響もありました。これらの結果、売上高は前年同期比11.8%増の1,410億円、税引前四半期純利益は前年同期比30.7%増の57億円となりました。中間期の売上高は7.0%増の2,752億円、税引前中間純利益は、1.1%増の114億円となりました。

イメージングビジネスユニットでは、レンズ交換式デジタルカメラは、フルサイズモデルのEOS R6 Mark IIやエントリーモデルのEOS R50を中心に堅調に推移し、コンパクトデジタルカメラも販売が伸びました。ネットワークカメラは、市中在庫の調整局面で前四半期は一時的に販売が鈍化しましたが、使用用途の多様化ニーズを捉え、増収となりました。これらの結果、当ユニットの売上高は、前年同期比11.6%増の2,447億円、税引前四半期純利益は、前年同期比19.3%増の417億円となりました。中間期の売上高は2.1%増の4,203億円、税引前中間純利益は、21.9%減の566億円となりました。

インダストリアルビジネスユニットでは、半導体露光装置は生成AI向けを中心に好調に推移しており、前年から販売台数を大きく伸ばしました。FPD露光装置は市場が回復途上にあるものの、販売台数は前年同期を下回りました。これらの結果、当ユニットの売上高は前年同期比26.2%増の945億円、税引前四半期純利益は、前年同期比48.9%増の182億円となりました。中間期の売上高は19.0%増の1,629億円、税引前中間純利益は、55.0%増の307億円となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

中間期の営業キャッシュ・フローは、純利益の増加に伴い、前年同期比879億円増の2,420億円の収入となりました。投資キャッシュ・フローは、BPOサービスに強みを持つプリマジェスト社の買収や生産設備への投資が増えたことなどにより、前年同期から546億円増加し、1,489億円の支出となりました。この結果、フリーキャッシュ・フローは、前年同期比で334億円増加し、930億円の収入となりました。

財務キャッシュ・フローは、期末配当の増配や自己株式取得などにより前年同期から309億円減少しておりますが、必要な運転資本の増加に伴う短期、長期債務の増加などにより、678億円の収入となりました。

これらの結果、中間期末の現金及び現金同等物は、為替変動の影響分を合わせて前期末から1,922億円増加し、5,935億円となりました。

(4) 通期の見通し

第3四半期以降の世界経済は、依然として地政学的リスクの高まりやインフレの継続による世界的な金融引締め、中国市場の停滞などに伴う下振れリスクはあるものの、欧州では回復の兆しが見え始めています。また、わが国や米国を中心とした良好な雇用情勢や所得環境の改善が続くと見込まれることから、全体としては引き続き緩やかな回復基調を維持するものと想定しています。

当社関連市場においては、プロダクション市場向け機器は引き続きアナログからデジタルへのシフトが続く見込みであり、豊富なデジタル製品ラインアップで安定成長する見通しです。オフィス向け複合機は、一部地域で市況低迷が懸念されるものの、生産性の高いプリント機器へのニーズは引き続き高く、底堅い需要が継続すると見込まれます。インクジェットプリンターは、在宅需要の減少による影響はありますが、大容量インクタンクモデルは堅調に推移する見通しです。レーザープリンターは、市場は企業の投資抑制が続くことで需要の減少が懸念されますが、当社はOEM先での在庫調整が一巡したこともあり、売上が拡大する見通しです。医療機器については、受注済案件の据付を確実に進め、また、顧客の投資意欲が高まりが見られる米国では、販売体制を更に強化して拡販を実現してまいります。レンズ交換式デジタルカメラは、高品質な映像表現へのニーズは底堅く、引き続き堅調に推移する見込みです。ネットワークカメラは、引き続きセキュリティ用途での成長が見込まれるほか、製造や販売現場での生産性や品質向上に対する需要も高まっており、安定した成長を続ける見通しです。半導体露光装置は、生成AI向けの投資が旺盛であり、高成長が継続する見込みです。FPD露光装置は、パネル需要に回復の兆しが見えてきており、パネルメーカーの投資は増加していく見通しです。

業績見通しの前提となる第3四半期以降の為替レートにつきましては、足元の状況を勘案して米ドル155円、ユーロ165円とし、通期では前期比で米ドル、ユーロともに約13円の円安とし、前回公表からは米ドル約12円、ユーロは約9円の円安を想定しております。

通期の連結業績見通しは、新規事業の成長性、主力事業の市場競争力や新製品効果、これに為替レートの見直しを考慮し、売上高は過去最高売上を記録した2007年を超える4兆6,000億円(前期比10.0%増)、営業利益4,650億円(前期比23.9%増)、税引前当期純利益4,900億円(前期比25.4%増)及び当社株主に帰属する当期純利益3,350億円(前期比26.6%増)とし、前回公表から上方修正しております。

【連結業績予想】

通期(2024年1月1日～2024年12月31日)

(単位 百万円)

	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	前期実績 (C)	増減率(%) (B-C)/C
売上高	4,350,000	4,600,000	250,000	4,180,972	+10.0%
営業利益	435,000	465,000	30,000	375,366	+23.9%
税引前当期純利益	450,000	490,000	40,000	390,767	+25.4%
当社株主に帰属する 当期純利益	305,000	335,000	30,000	264,513	+26.6%

2. 四半期連結財務諸表及び中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目		2023年12月期 (2023年12月31日現在)	2024年12月期 (2024年6月30日現在)	増 減
資 産 の 部	流動資産	(2,224,086)	(2,611,299)	(387,213)
	現金及び現金同等物	401,323	593,541	192,218
	短期投資	3,822	4,141	319
	売上債権	655,460	683,920	28,460
	棚卸資産	796,881	912,477	115,596
	短期リース債権	150,324	173,326	23,002
	前払費用及びその他の流動資産	231,605	260,706	29,101
	信用損失引当金	△15,329	△16,812	△1,483
	固定資産	(3,192,491)	(3,432,150)	(239,659)
	長期債権	11,734	23,315	11,581
	投資	78,505	82,086	3,581
	有形固定資産	1,095,879	1,147,414	51,535
	オペレーティングリース使用权資産	126,125	142,531	16,406
	無形固定資産	274,942	291,400	16,458
	のれん	1,045,400	1,106,952	61,552
	長期リース債権	321,065	375,262	54,197
	その他の資産	242,659	267,624	24,965
	信用損失引当金	△3,818	△4,434	△616
資産合計	5,416,577	6,043,449	626,872	
負 債 及 び 純 資 産 の 部	流動負債	(1,439,176)	(1,740,296)	(301,120)
	短期借入金及び1年以内に 返済する長期債務合計	386,200	530,954	144,754
	金融サービスに係る短期借入金 その他の短期借入金及び1年以内 に返済する長期債務	38,900	42,000	3,100
	買入債務	309,930	375,024	65,094
	未払法人税等	56,983	69,798	12,815
	未払費用	373,544	400,932	27,388
	短期オペレーティングリース負債	35,559	39,429	3,870
	その他の流動負債	276,960	324,159	47,199
	固定負債	(371,694)	(496,294)	(124,600)
	長期債務	2,954	105,536	102,582
	未払退職及び年金費用	171,779	174,560	2,781
	長期オペレーティングリース負債	92,604	107,573	14,969
	その他の固定負債	104,357	108,625	4,268
	負債合計	(1,810,870)	(2,236,590)	(425,720)
	株主資本	(3,353,022)	(3,546,706)	(193,684)
	資本金	174,762	174,762	-
	資本剰余金	404,935	405,212	277
	利益剰余金合計	(3,862,846)	(3,942,726)	(79,880)
利益準備金	61,634	61,823	189	
その他の利益剰余金	3,801,212	3,880,903	79,691	
その他の包括利益(損失)累計額	268,758	482,225	213,467	
自己株式	△1,358,279	△1,458,219	△99,940	
非支配持分	252,685	260,153	7,468	
純資産合計	(3,605,707)	(3,806,859)	(201,152)	
負債及び純資産合計	5,416,577	6,043,449	626,872	

	2023年12月31日	2024年6月30日
(注) 1. 減価償却累計額	3,088,649	3,217,737
2. その他の包括利益(損失)累計額内訳		
為替換算調整額	374,937	588,976
未実現有価証券評価損益	26	47
金融派生商品損益	924	△3,105
年金債務調整額	△107,129	△103,693

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

【第2四半期連結会計期間】 (6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2023年12月期 (2023年4月1日～ 2023年6月30日)		2024年12月期 (2024年4月1日～ 2024年6月30日)		増 減 金 額
	金 額	(%)	金 額	(%)	
売上高	1,020,882	100.0	1,167,786	100.0	146,904
売上原価	536,111	52.5	616,198	52.8	80,087
売上総利益	484,771	47.5	551,588	47.2	66,817
営業費用					
販売費及び一般管理費	306,492	30.1	348,137	29.8	41,645
研究開発費	86,005	8.4	85,060	7.3	△945
合計	392,497	38.5	433,197	37.1	40,700
営業利益	92,274	9.0	118,391	10.1	26,117
営業外収益及び費用					
受取利息及び配当金	3,158		3,794		636
支払利息	△485		△846		△361
その他－純額	6,181		10,886		4,705
合計	8,854	0.9	13,834	1.2	4,980
税引前四半期純利益	101,128	9.9	132,225	11.3	31,097
法人税等	30,768	3.0	36,753	3.1	5,985
非支配持分控除前 四半期純利益	70,360	6.9	95,472	8.2	25,112
非支配持分帰属損益	4,957	0.5	5,615	0.5	658
当社株主に帰属する 四半期純利益	65,403	6.4	89,857	7.7	24,454

(四半期連結包括利益計算書)

【第2四半期連結会計期間】 (6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2023年12月期 (2023年4月1日～ 2023年6月30日)	2024年12月期 (2024年4月1日～ 2024年6月30日)	増 減 金 額
	金 額	金 額	
非支配持分控除前四半期純利益	70,360	95,472	25,112
その他の包括利益(損失) －税効果調整後			
為替換算調整額	152,329	133,249	△19,080
未実現有価証券評価損益	15	△1	△16
金融派生商品損益	△758	△2,393	△1,635
年金債務調整額	974	1,254	280
合計	152,560	132,109	△20,451
四半期包括利益(損失)	222,920	227,581	4,661
非支配持分帰属四半期包括利益	6,285	6,457	172
当社株主に帰属する 四半期包括利益(損失)	216,635	221,124	4,489

(中間連結損益計算書)

【中間連結会計期間】 (6月30日に終了した6ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2023年12月期 (2023年1月1日～ 2023年6月30日)		2024年12月期 (2024年1月1日～ 2024年6月30日)		増 減
	金 額	(%)	金 額	(%)	金 額
売上高	1,992,007	100.0	2,156,305	100.0	164,298
売上原価	1,053,226	52.9	1,126,275	52.2	73,049
売上総利益	938,781	47.1	1,030,030	47.8	91,249
営業費用					
販売費及び一般管理費	599,529	30.0	667,046	31.0	67,517
研究開発費	162,503	8.2	164,510	7.6	2,007
合計	762,032	38.2	831,556	38.6	69,524
営業利益	176,749	8.9	198,474	9.2	21,725
営業外収益及び費用					
受取利息及び配当金	5,553		7,729		2,176
支払利息	△815		△1,475		△660
その他－純額	7,175		16,719		9,544
合計	11,913	0.6	22,973	1.1	11,060
税引前中間純利益	188,662	9.5	221,447	10.3	32,785
法人税等	56,572	2.9	61,770	2.9	5,198
非支配持分控除前 中間純利益	132,090	6.6	159,677	7.4	27,587
非支配持分帰属損益	10,277	0.5	9,871	0.5	△406
当社株主に帰属する 中間純利益	121,813	6.1	149,806	6.9	27,993

(中間連結包括利益計算書)

【中間連結会計期間】 (6月30日に終了した6ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2023年12月期 (2023年1月1日～ 2023年6月30日)	2024年12月期 (2024年1月1日～ 2024年6月30日)	増 減
	金 額	金 額	金 額
非支配持分控除前中間純利益	132,090	159,677	27,587
その他の包括利益(損失) －税効果調整後			
為替換算調整額	183,924	215,648	31,724
未実現有価証券評価損益	39	21	△18
金融派生商品損益	△462	△4,021	△3,559
年金債務調整額	3,151	3,561	410
合計	186,652	215,209	28,557
中間包括利益(損失)	318,742	374,886	56,144
非支配持分帰属中間包括利益	11,723	11,613	△110
当社株主に帰属する 中間包括利益(損失)	307,019	363,273	56,254

(3) 四半期連結売上高明細表及び中間連結売上高明細表

【第2四半期連結会計期間】 (6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

区 分	2023年12月期 (2023年4月1日～ 2023年6月30日)		2024年12月期 (2024年4月1日～ 2024年6月30日)		2024年12月期 2023年12月期 %
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	
プリンティング	574,931	56.3	654,514	56.0	113.8
メディカル	126,115	12.4	140,995	12.1	111.8
イメージング	219,238	21.5	244,724	21.0	111.6
インダストリアル	74,855	7.3	94,457	8.1	126.2
その他及び全社	51,104	5.0	59,879	5.1	117.2
消 去	△25,361	△2.5	△26,783	△2.3	—
合 計	1,020,882	100.0	1,167,786	100.0	114.4
国 内	210,419	20.6	240,276	20.6	114.2
海 外	810,463	79.4	927,510	79.4	114.4
米 州	321,353	31.5	373,474	32.0	116.2
欧 州	265,764	26.0	304,918	26.1	114.7
アジア・オセアニア	223,346	21.9	249,118	21.3	111.5

【中間連結会計期間】 (6月30日に終了した6ヶ月間)

(単位 百万円)

区 分	2023年12月期 (2023年1月1日～ 2023年6月30日)		2024年12月期 (2024年1月1日～ 2024年6月30日)		2024年12月期 2023年12月期 %
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	
プリンティング	1,133,084	56.9	1,234,778	57.3	109.0
メディカル	257,170	12.9	275,207	12.8	107.0
イメージング	411,661	20.7	420,265	19.5	102.1
インダストリアル	136,916	6.9	162,942	7.6	119.0
その他及び全社	106,514	5.3	115,017	5.3	108.0
消 去	△53,338	△2.7	△51,904	△2.5	—
合 計	1,992,007	100.0	2,156,305	100.0	108.2
国 内	439,170	22.0	480,338	22.3	109.4
海 外	1,552,837	78.0	1,675,967	77.7	107.9
米 州	616,575	31.0	677,552	31.4	109.9
欧 州	519,762	26.1	555,906	25.8	107.0
アジア・オセアニア	416,500	20.9	442,509	20.5	106.2

*当社は、2024年第1四半期より、報告セグメントごとの業績をより適切に管理するため、その他及び全社におけるグループ間取引の業績管理方法を変更しております。これに伴い、2023年第2四半期連結会計期間及び2023年中間連結会計期間についても組み替えて表示しております。

(注) 1. 事業の種類別セグメントの主要製品は以下のとおりであります。

プリンティングビジネスユニット：

デジタル連帳プリンター、デジタルカットシートプリンター、大判プリンター、
オフィス向け複合機、ドキュメントソリューション、レーザー複合機、レーザープリンター、
インクジェットプリンター、イメージスキャナー、電卓

メディカルビジネスユニット：

CT装置、超音波診断装置、X線診断装置、MRI装置、デジタルラジオグラフィ、眼科機器、
体外診断システム及び試薬、ヘルスケアITソリューション

イメージングビジネスユニット：

レンズ交換式デジタルカメラ、交換レンズ、コンパクトデジタルカメラ、コンパクトフォトプリンター、
MRシステム、ネットワークカメラ、ビデオ管理ソフトウェア、映像解析ソフトウェア、
デジタルビデオカメラ、デジタルシネマカメラ、放送機器

インダストリアルビジネスユニット：

半導体露光装置、FPD露光装置、有機ELディスプレイ製造装置、真空薄膜形成装置、ダイボンダー

その他：

ハンディターミナル、ドキュメントスキャナー

2. 地域の区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

米 州：米国、カナダ、中南米諸国

欧 州：イギリス、ドイツ、フランス、オランダ、欧州諸国、アフリカ・中近東諸国

アジア・オセアニア：中国、アジア諸国、オーストラリア

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	2023年12月期 (2023年1月1日～ 2023年6月30日)	2024年12月期 (2024年1月1日～ 2024年6月30日)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
非支配持分控除前中間純利益	132,090	159,677
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
減価償却費	111,196	113,345
固定資産売却損益	2,488	520
法人税等繰延税額	△4,931	△9,193
売上債権の減少	62,621	15,246
棚卸資産の増加	△38,614	△57,966
リース債権の増加	△30,563	△22,685
買入債務の増加(△減少)	△6,116	49,900
未払法人税等の増加(△減少)	△2,341	11,297
未払費用の減少	△40,608	△13,359
未払退職及び年金費用の減少	△15,175	△18,575
その他－純額	△15,990	13,774
営業活動によるキャッシュ・フロー	154,057	241,981
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産購入額	△90,685	△114,768
固定資産売却額	2,208	1,985
有価証券購入額	△294	△2,785
有価証券売却額及び償還額	8,735	3,595
事業取得額(取得現金控除後)	△14,525	△32,672
その他－純額	192	△4,297
投資活動によるキャッシュ・フロー	△94,369	△148,942
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期債務による調達額	—	100,000
長期債務の返済額	△1,022	△1,159
金融サービスに係る短期借入金の増加額－純額	400	3,100
その他の短期借入金の増加額－純額	234,219	140,000
配当金の支払額	△60,931	△69,146
自己株式取得及び処分	△58,100	△100,016
その他－純額	△15,891	△4,974
財務活動によるキャッシュ・フロー	98,675	67,805
為替変動の現金及び現金同等物への影響額	21,745	31,374
現金及び現金同等物の純増減額	180,108	192,218
現金及び現金同等物の期首残高	362,101	401,323
現金及び現金同等物の期末残高	542,209	593,541

*2023年12月期の連結キャッシュ・フロー計算書については、2024年12月期の表示方法に合わせて組み替えて表示しております。

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

【第2四半期連結会計期間】 (6月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

	2023年12月期 (2023年4月1日～ 2023年6月30日)		2024年12月期 (2024年4月1日～ 2024年6月30日)		増 減	
	金 額	(%)	金 額	(%)	金 額	(%)
プリンティング	1. 売上高					
	1) 外部顧客向け	573,414		652,730	79,316	13.8
	2) セグメント間	1,517		1,784	267	17.6
	計	574,931	100.0	654,514	79,583	13.8
	2. 売上原価及び営業費用	515,637	89.7	575,294	59,657	11.6
	営業利益	59,294	10.3	79,220	19,926	33.6
メディカル	3. 営業外収益及び費用	2,329	0.4	3,724	1,395	59.9
	税引前四半期純利益	61,623	10.7	82,944	21,321	34.6
	1. 売上高					
	1) 外部顧客向け	125,771		140,784	15,013	11.9
	2) セグメント間	344		211	△133	△38.7
	計	126,115	100.0	140,995	14,880	11.8
イメージング	2. 売上原価及び営業費用	121,699	96.5	135,503	13,804	11.3
	営業利益	4,416	3.5	5,492	1,076	24.4
	3. 営業外収益及び費用	△30	0.0	241	271	—
	税引前四半期純利益	4,386	3.5	5,733	1,347	30.7
	1. 売上高					
	1) 外部顧客向け	219,200		244,680	25,480	11.6
インダストリアル	2) セグメント間	38		44	6	15.8
	計	219,238	100.0	244,724	25,486	11.6
	2. 売上原価及び営業費用	184,786	84.3	203,724	18,938	10.2
	営業利益	34,452	15.7	41,000	6,548	19.0
	3. 営業外収益及び費用	529	0.2	739	210	39.7
	税引前四半期純利益	34,981	16.0	41,739	6,758	19.3
その他及び全社	1. 売上高					
	1) 外部顧客向け	72,474		91,553	19,079	26.3
	2) セグメント間	2,381		2,904	523	22.0
	計	74,855	100.0	94,457	19,602	26.2
	2. 売上原価及び営業費用	62,771	83.9	76,545	13,774	21.9
	営業利益	12,084	16.1	17,912	5,828	48.2
消 去	3. 営業外収益及び費用	153	0.2	308	155	101.3
	税引前四半期純利益	12,237	16.3	18,220	5,983	48.9
	1. 売上高					
	1) 外部顧客向け	30,023		38,039	8,016	26.7
	2) セグメント間	21,081		21,840	759	3.6
	計	51,104	100.0	59,879	8,775	17.2
連 結	2. 売上原価及び営業費用	67,558	132.2	84,653	17,095	25.3
	営業利益	△16,454	△32.2	△24,774	△8,320	—
	3. 営業外収益及び費用	5,934	11.6	8,822	2,888	48.7
	税引前四半期純利益	△10,520	△20.6	△15,952	△5,432	—
	1. 売上高					
	1) 外部顧客向け	—		—	—	—
連 結	2) セグメント間	△25,361		△26,783	△1,422	—
	計	△25,361	—	△26,783	△1,422	—
	2. 売上原価及び営業費用	△23,843	—	△26,324	△2,481	—
	営業利益	△1,518	—	△459	1,059	—
	3. 営業外収益及び費用	△61	—	—	61	—
	税引前四半期純利益	△1,579	—	△459	1,120	—
連 結	1. 売上高					
	1) 外部顧客向け	1,020,882		1,167,786	146,904	14.4
	2) セグメント間	—		—	—	—
	計	1,020,882	100.0	1,167,786	146,904	14.4
	2. 売上原価及び営業費用	928,608	91.0	1,049,395	120,787	13.0
	営業利益	92,274	9.0	118,391	26,117	28.3
連 結	3. 営業外収益及び費用	8,854	0.9	13,834	4,980	56.2
	税引前四半期純利益	101,128	9.9	132,225	31,097	30.8

*当社は、2024年第1四半期より、報告セグメントごとの業績をより適切に管理するため、その他及び全社におけるグループ間取引の業績管理方法を変更しております。これに伴い、2023年第2四半期連結会計期間についても組み替えて表示しております。

*全社費用には、本社部門に属する研究開発費及び東芝メディカルシステムズ(株)(現キヤノンメディカルシステムズ(株))買収に伴う取得価額配分により認識した無形固定資産の償却費等が含まれております。

【中間連結会計期間】 (6月30日に終了した6ヶ月間)

(単位 百万円)

		2023年12月期 (2023年1月1日～ 2023年6月30日)		2024年12月期 (2024年1月1日～ 2024年6月30日)		増 減	
		金 額	(%)	金 額	(%)	金 額	(%)
プリンティング	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	1,130,118		1,230,823		100,705	8.9
	2) セグメント間	2,966		3,955		989	33.3
	計	1,133,084	100.0	1,234,778	100.0	101,694	9.0
	2. 売上原価及び営業費用	1,023,172	90.3	1,090,064	88.3	66,892	6.5
	営業利益	109,912	9.7	144,714	11.7	34,802	31.7
メディカル	3. 営業外収益及び費用	4,814	0.4	7,804	0.6	2,990	62.1
	税引前中間純利益	114,726	10.1	152,518	12.4	37,792	32.9
	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	256,628		274,959		18,331	7.1
	2) セグメント間	542		248		△294	△54.2
	計	257,170	100.0	275,207	100.0	18,037	7.0
イメージング	2. 売上原価及び営業費用	245,874	95.6	264,136	96.0	18,262	7.4
	営業利益	11,296	4.4	11,071	4.0	△225	△2.0
	3. 営業外収益及び費用	12	0.0	363	0.1	351	—
	税引前中間純利益	11,308	4.4	11,434	4.2	126	1.1
	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	411,559		420,126		8,567	2.1
インダストリアル	2) セグメント間	102		139		37	36.3
	計	411,661	100.0	420,265	100.0	8,604	2.1
	2. 売上原価及び営業費用	339,953	82.6	364,999	86.8	25,046	7.4
	営業利益	71,708	17.4	55,266	13.2	△16,442	△22.9
	3. 営業外収益及び費用	765	0.2	1,349	0.3	584	76.3
	税引前中間純利益	72,473	17.6	56,615	13.5	△15,858	△21.9
その他及び全社	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	130,853		157,662		26,809	20.5
	2) セグメント間	6,063		5,280		△783	△12.9
	計	136,916	100.0	162,942	100.0	26,026	19.0
	2. 売上原価及び営業費用	117,414	85.8	132,978	81.6	15,564	13.3
	営業利益	19,502	14.2	29,964	18.4	10,462	53.6
消 去	3. 営業外収益及び費用	277	0.2	686	0.4	409	147.7
	税引前中間純利益	19,779	14.4	30,650	18.8	10,871	55.0
	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	62,849		72,735		9,886	15.7
	2) セグメント間	43,665		42,282		△1,383	△3.2
	計	106,514	100.0	115,017	100.0	8,503	8.0
連 結	2. 売上原価及び営業費用	141,019	132.4	158,644	137.9	17,625	12.5
	営業利益	△34,505	△32.4	△43,627	△37.9	△9,122	—
	3. 営業外収益及び費用	6,075	5.7	12,771	11.1	6,696	110.2
	税引前中間純利益	△28,430	△26.7	△30,856	△26.8	△2,426	—
	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		—		—	—
消 去	2) セグメント間	△53,338		△51,904		1,434	—
	計	△53,338	—	△51,904	—	1,434	—
	2. 売上原価及び営業費用	△52,174	—	△52,990	—	△816	—
	営業利益	△1,164	—	1,086	—	2,250	—
	3. 営業外収益及び費用	△30	—	—	—	30	—
	税引前中間純利益	△1,194	—	1,086	—	2,280	—
連 結	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	1,992,007		2,156,305		164,298	8.2
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	1,992,007	100.0	2,156,305	100.0	164,298	8.2
	2. 売上原価及び営業費用	1,815,258	91.1	1,957,831	90.8	142,573	7.9
	営業利益	176,749	8.9	198,474	9.2	21,725	12.3
連 結	3. 営業外収益及び費用	11,913	0.6	22,973	1.1	11,060	92.8
	税引前中間純利益	188,662	9.5	221,447	10.3	32,785	17.4

*当社は、2024年第1四半期より、報告セグメントごとの業績をより適切に管理するため、その他及び全社におけるグループ間取引の業績管理方法を変更しております。これに伴い、2023年中間連結会計期間についても組み替えて表示しております。

*全社費用には、本社部門に属する研究開発費及び東芝メディカルシステムズ(株) (現キヤノンメディカルシステムズ(株)) 買収に伴う取得価額配分により認識した無形固定資産の償却費等が含まれております。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(8) 連結財務諸表作成の基本となる重要な事項

当社の連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて作成されております。

(9) 連結財務諸表に関する注記事項

重要な後発事象

キヤノンマーケティングジャパン株式会社による自己株式の公開買付けへの応募

当社連結子会社であるキヤノンマーケティングジャパン株式会社（以下「CMJ」）が、2024年7月24日開催の同社取締役会において、自己株式の取得及びその具体的な取得方法として自己株式の公開買付けを行うことを決議しました。

当社は、以下の通り、本公開買付けに応募する旨の公開買付応募契約をCMJと締結しました。

なお、公開買付けの完了に伴い、当社の応募株式数の全量が買付けされた場合においても、引き続き、CMJは当社の連結子会社であり、当社連結財務諸表における影響に重要性はありません。

(1) 応募株式数	普通株式20,000,000株
(2) 応募価額	1株につき4,091円

資金の借入

当社連結子会社であるキヤノンマーケティングジャパン株式会社は、2024年7月17日開催の同社取締役会決議に基づき、次のとおり資金の借入を実行いたしました。

(1) 資金用途	自己株式の取得資金
(2) 借入実行日	2024年7月23日
(3) 返済予定日	2024年9月13日
(4) 借入先	(株)みずほ銀行
(5) 借入金額	80,000百万円
(6) 金利	基準金利+スプレッド